

2022年10月21日

各位

上場会社名 東京製鐵株式会社  
代表者 代表取締役社長 西本 利一  
(コード番号 5423 東証プライム市場)  
問合せ先責任者 取締役常務執行役員  
(総務部長) 奈良 暢明  
(TEL 03-3501-7721)

剰余金の配当（中間配当・増配）の決定及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2022年10月21日開催の取締役会において、下記のとおり2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしました。また2023年3月期の期末配当予想について下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年7月22日公表)	前期実績 (2022年3月期中間配当)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	20円00銭	15円00銭	10円00銭
配当金の総額	2,266百万円	—	1,186百万円
効力発生日	2022年11月21日	—	2021年11月22日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年7月22日発表)	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 30.00
今回修正予想	—	—	—	20.00	40.00
当期実績	—	20.00			
前期実績 (2022年3月期)	—	10.00	—	15.00	25.00

3. 配当予想修正の理由

当社は、利益配分の基本方針としては、一定の株主還元を保つという考え方を採るのではなく、総還元性向は業績に応じて決定することを原則としてまいりました。今般、通期の業績が、従前予想を上回る見通しとなったことから、2022年7月22日に公表いたしました中間配当予想を5円増額し、1株当たり20円とし、期末配当予想を5円増額し、1株当たり20円に修正いたします。この結果、1株当たりの年間配当金は、40円となる予定です。

以上